

「神奈川維新政治塾」募集概要

目的	<p>日本、そして神奈川は今、政治、行政、経済、社会のそれぞれの分野で、さまざま課題を抱え停滞しています。こうした現状を打破するためには、古い慣習や既得権益を排除し、国民、市民のために公平・公正で活力ある効率的な政治を実践しなければなりません。</p> <p>そこで、神奈川維新の会は、来る衆議院総選挙や地方議員選挙に向けて、改革の志を持った有為な人材を発掘し、養成するために、「神奈川維新政治塾」を開講致します。</p> <p>「地方から国の形を変える」ため、</p> <p>I) 国や地方議員への立候補を目指す者 II) 国民、市民の一人として主体的に政治活動に関わることを望む者 III) 維新改革ならびに政治や行政についての見識を得ようとする者</p> <p>を一堂に集め、互いに交流し、切磋琢磨する意欲のある塾生を募集します。</p> <p>神奈川は、日本の近代化をリードしてきた先進的な地域です。令和という新しい時代にふさわしい政治改革を実現するために、政界への挑戦を希望される方、政策を学びたい方、性別や年齢に関わらず、多くの皆様のご参加をお待ちしています。</p>
応募資格	<ul style="list-style-type: none">・日本維新の会の政策に賛同し、それぞれ自らの力を発揮・結集し、維新の改革を実現させる志を持った方々。・18歳以上で日本国籍を有する方(男女不問)・応募時点において、他の政党・政治団体などに所属や党籍をおく方は、その旨を必ず申告してください。事前の申告無く、受講期間中に判明した場合は、退会となる場合がありますので、ご注意ください。
応募書類	<p>・申込書 所定の用紙(下記、「神奈川維新政治塾」入塾申請書)に記入、所定の写真を貼付</p> <p>・論文 論文テーマは、下記から1点お選びください。</p> <p>1)「あなたが考える最重要政治課題は何ですか？ その課題解決にどう取り組みますか？」</p> <p>2)「将来世代のために何をどのように変えることが必要だと思いますか？」</p> <p>3)「神奈川や地域社会の未来のために、あなたは何かができると思いますか？」</p> <p>※論文の文字数は1,600字まで。A4用紙一枚にて提出。</p> <p>※応募書類は返却致しません。</p>

選考方法	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">書類審査</div> 書類審査の後、合格者のみ本人に直接通知致します。 尚、応募人数の多寡により、面接審査などの可能性もありますので、ご了承ください。
受講期間	2020年2月から1年間(6回)の予定 第1回)2月29日(土) 9:45~12:00、 第2回以降は原則偶数月第一土曜日 9:45~12:00
受講料	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">10,000円 (交通費・懇親会・特別課外授業など別途個人負担有)</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px; color: red;">※学生割引有(18歳以上25歳未満の学生限定とし、該当者は半額)</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; color: red;">学割希望の方は在籍(在学)証明書の提出が必要です。</div>
締切	2020年2月14日(金) 17時必着 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 5px; color: red;">※持参による受付は致しません。郵送のみの対応となります。</div>
塾長	松沢 成文
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 原則として、各級選挙における候補者選定において当塾の受講を前提といたしますので、その意志のある方は奮ってご参加ください。 ・ 塾生または塾を卒業されましても各級選挙への推薦・公認・立候補を約束するものではありません。 ・ 事務局に無断で政党活動・議会活動(会派の設置)等を行った場合、また素行などが不適當な場合には退会となる場合がございますのでご注意ください。
郵送先	〒231-0048 横浜市中区蓬萊町 2-4-5 関内 DOMONビル6階 「神奈川維新の会 神奈川維新政治塾 係」まで
講師陣	串田 誠一 (神奈川維新の会幹事長・衆議院議員) 馬場 伸幸 (日本維新の会幹事長・衆議院議員) 浅田 均 (日本維新の会政務調査会長・参議院議員) 他にも行政経験者、企業経営者などを予定